

かるがるわかる

# あつべつ地名カルタ

厚別は何で厚別なの？山本は？新さっぽろは？  
地名に隠された歴史の数々、どれだけ知っているかな？

あつべつく 川は豊かに 流れてる

ながの県 昔は しなのと 申します

たんぼみち 切り拓いたのは やまとさん

ののなかに 川がひとすじ のっぼろ川

うららかに ひばりが鳴いてる 春の丘

ちいさいよ 野津幌川より こ のっぼろ川

あおあおと 夏の あおばが 生い茂る

つぎは秋 季節を感じる もみじ台

べんりです 駅から始まる しんさっぽろ

つづいてる おおきな谷地が こんなにも

くまが出た と熊沢さんが 言ってたよ



このほかにも  
たくさん  
あるんじや！

あ

青葉

春のイメージのひばりが丘団地。その  
となりに建てられた団地は夏のイメ  
ジにしようとして「青葉」になったと言  
われています。

し

しなの  
信濃

信濃は今の長野県。河西由造たちが、ふる  
さとの信濃の信州諏訪大社の御分霊をま  
つり、信濃神社を創設したのが始まりです。

し

新さっぽろ

厚別は札幌市の副都心として開発が進み、  
札幌の新しい玄関口として、JRの駅名に  
新札幌と付けられたのが始まりです。

ひ

ひばりが丘

「ひばりが丘」団地という名称は、市民  
からの公募によって決められました。

や

山本

道路や排水溝を整備し、広大な田畑の  
開墾を成し遂げた山本親子の功績をた  
たえ、名前の山本を地名にしました。

こ

小野幌

野津幌川に比べて小さい川「小野津幌川」。  
その流域を「小野幌」と呼んだようです。

お

大谷地

その昔、この地域が大きな湿地帯だっ  
たことに由来。こうした湿地を「谷地」  
と呼ぶところから地名となりました。

く

熊の沢

「クマが出たから」「熊沢さんという人が  
住んでいたから」などの説がありますが、  
由来は定かではありません。

あ

厚別

由来はアイヌ語の「ハシ・ベツ（かん木  
の中を流れる川）」とも「アツ・ベツ（オ  
ヒョウダモのある川、または魚のとれ  
る豊かな川）」とも言われています。

の

野津幌

「野津幌」はアイヌ語の「ヌブ・オル・オ  
ベツ（野の中の川）」に由来し、野津幌川  
の上流を上野幌、下流を下野津幌と命  
名したと言われています。

これは、  
知らなかった！



も

もみじ台

春のイメージのひばりが丘団地。夏の  
イメージの青葉団地。次の団地は秋の  
イメージにしようとして「もみじ台」と命  
名されました。

